

第 61 回技能五輪全国大会 「美容」職種

—競技課題—

## 第 61 回技能五輪全国大会 「美容」職種

### 1. 競技の内容

競技は、次の 4 種目の課題を実施することとし、それぞれ 4 種目の競技課題に沿ったスタイルを全てモデルウィッグ（以下「ウィッグ」）で作成する。

#### ■ 競技課題

競技課題 1	コマーシャル・カットスタイル	120 分
競技課題 2	パーマ・ロングスタイル	120 分
競技課題 3	クリエイティブ・テクニカルスタイル	140 分
競技課題 4	ブライダル・ロングスタイル	75 分

### 2. 競技会場設備（本会場は天井からの照明の明るさが、350 ルクス程度の為、バルーンライト等により、照度を上げる予定としていることを予めご了承ください）

- ① 電源のコンセントは、選手 1 人に 2 ヶ口、合計 1300W までとする。
- ② 給排水の設備は、選手 3 ~ 5 名に対し 1 台の割合で使用する。

### 3. 競技用材料

- ① ウィッグは、全ての種目において指定されたものを使用する。（競技課題 1 — 1 台、競技課題 2・4 — 1 台、競技課題 3 — 1 台を競技時に支給する。）
- ② 競技に使用する美容用具／用品、薬液は、「持参用具一覧表」に基づき、全て選手各自が持参すること。
- ③ ドライヤー加熱時は、ドライヤーボンネットを使用すること。ごみ袋の使用は不可とする。
- ④ ドライヤーボンネットは支給されたものを使用すること。
- ⑤ ブリーチ剤は支給されたもの（2 剤 6 % 以内）を使用すること。
- ⑦ パーマ剤（1 剤、2 剤）は支給されたものを使用すること。

### 4. 実施にあたっての注意事項

- ① 競技開始前には、選手に対する説明をし、質問を受け付けるが、その際課題のヒントになるような質問には一切答えない。
- ② 競技開始前には、持参した用具や材料を点検し、禁止されているものは使用しないこと。
- ③ カラーリング剤の配合・調合、パーマ剤をスポットに入れる等の準備行為は、競技時間内に行わなければならない（事前に配合・調合されたものは、使用禁止とする）。
- ④ 髮飾りは課題にそって使用すること。
- ⑤ 競技の開始時間、経過時間、終了時間を十分に把握しておくこと。
- ⑥ 採点終了後は、作品の移動があるが、作品には一切手を触れず、全ての競技が終了するまで保存すること。

- ⑦ 装飾品・衣裳は、採点には含まれない。
- ⑧ 「選手に対する注意事項」を厳守すること。

## 5. 選手に対する注意事項

- ① 競技開始は、競技委員の点検後、競技委員の合図で一斉に作業を始めること。
- ② 時計等の持ち込みは可とするが、アラーム等は使用しないこと。
- ③ 競技終了の合図とともに、作業をやめること。競技委員の指示に従い、待機または、次の準備を行うこと。
- ④ 競技作業スペースには、各競技に使用する物のみを持ち込むこと。それ以外のものは指定された場所に保管すること。
- ⑤ テーブル (180cm×60cm) 養生用ビニールシート及び競技作業スペース (2m×2m) 養生用ビニールシートは必ず持参し、テーブル及び競技作業スペースを隙間なく養生すること。
- ⑥ 競技作業場の掃除は、各自が責任を持って行い、常に清潔に保つこと。
- ⑦ 作業開始前に支給されたウィッグを点検し、不良品があれば競技委員に申し出ること。ただし、点検後の交換は認めない。
- ⑧ 作業衣は、清潔で作業のしやすいものとすること。
- ⑨ シザーケース（施術中に腰やベルトに下げてはさみ等用具を収納する革製等のケース）の使用は禁止とする。
- ⑩ 作業は競技課題の指示に従い、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
- ⑪ ウィッグへの印、ピン打ち等（ヘアアクセサリーのピン打ちも含む）は禁止とする。
- ⑫ 競技課題ごとに指示されている事項を厳守すること。
- ⑬ 競技時間中の用具、薬剤の貸し借りは禁止とする。
- ⑭ 競技中、他の選手に迷惑の掛かるような言動は慎むこと。
- ⑮ 質問等は挙手で合図をし、競技委員の指示に従うこと。その他、競技委員の指示に従い行動すること。
- ⑯ 大会で使用する全ての持参用具は、会場下見（選手説明会）時に持参すること。なお、搬入した持参用具については、競技開始から2日目の競技終了まで搬出を不可とする。
- ⑰ 携帯電話（スマートウォッチ含む）等の連絡を取るためのツールは、競技エリア内では電源を切り、使用しないこと。
- ⑱ 競技主査の指示があるまで競技エリア内に入らないこと。
- ⑲ いかなる場合も、使用する溶剤、道具類は、直接床に置かないこと。

- ②⓪ カラーリングをする場合は、ゴム手袋を使用すること。
- ②① 注意事項に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。
- ②② 作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは失格とする。

## 第 61 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技進行表

\* 大会で使用する全ての持参用具は、競技説明会時に持参し、2日目の競技終了まで搬出を不可とする。

\* テーブル、作業スペースの養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする。

	11月17日(金)		11月18日(土) 競技日1日目		11月19日(日) 競技日2日目
11:00	選手受付	9:15	選手受付	8:45	選手受付
11:30	選手説明会 説明及び競技準備 <u>(競技で使用する持参用具を全て搬入)</u> <u>* 競技番号抽選後、テーブル及び作業スペースの養生を行う</u>	9:30	説明、競技準備	9:00	説明、競技準備
		10:00	競技開始	9:30	競技開始
12:30	昼食 解散 開会式(予定)	12:00	競技課題1 「コマーシャル・カットスタイル」 (120分)	11:50	競技課題3 「クリエイティブ・テクニカルスタイル」 (140分)
		12:50	競技終了 昼食 競技課題1の作品を展示	12:40	競技終了 昼食 競技課題3の作品を展示 競技課題2の作品を展示場所から回収
		13:00	競技課題2 「パーマ・ロングスタイル」 (120分)  「カット、パーマ (105分)」	13:00	競技課題4 「ブライダル・ロングスタイル」 (75分)
		15:20	* 審査(※20分) 「仕上げ (15分)」 ※選手数により前後する <u>* 競技番号抽選後、2日目の養生あり</u>	14:15	
		16:10	競技課題 2 の作品を展示	15:05	競技課題4の作品を展示
				16:00	作品回収

## 競技課題 1

### [コマーシャル・カットスタイル 120分]

作品は、商業的なデイスタイルを作る。アーティスティックな仕上がりであってはならない。流行性、創造性、技術性が調和したカットスタイルとする。

作品は、当日提示された条件（カット）を取り入れるものとする。

#### 〈カット〉

- ① ヘアカットはコマーシャル性のあるスタイルであること。
- ② ベースとなる髪の長さは、台座より短くすること。ただし、デザインにおいてのフリンジ等は可とする。
- ③ 当日提示された条件に合わせたものを取り入れ、各自スタイルを創作すること。

#### 〈カラー〉

- ① カラーは必須とする。ただし、カラーマーカー、クレヨンは不可とする。
- ② カラーは3色以上（ブリーチされた髪は含まれない）とし、色の選定は自由とする。

#### 〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、マーク、ドレープは不可とする。
- ⑥ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（マークは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 競技課題 2

### [パーマ・ロングスタイル 120分]

カットとパーマを施し、調和のとれたロングのパーマスタイルを完成させる。

当日提示されたウィッグのパーマウェーブを再現する。

競技は〈カット、パーマ（ロッドアウトし、薬剤を流し終えた状態）〉105分、〈仕上げ〉15分に分けて行う。

〈カット、パーマ〉105分終了後、審査が行われ、〈仕上げ〉15分終了後に審査が行われる。

カット  
パーマ } ..... 105分

(審査)

仕上げ ..... 15分

(審査)

#### 〈カット〉

フロント 15cm程度、ネープ 台座下20cm程度のレイヤースタイルにカットすること。

#### 〈パーマ〉

- ① 15mm～26mmのロッドを使用してパーマをかけること。
- ② パーマ液は当日支給されるものを使用すること。

※ 前処理剤、後処理剤、ダメージ軽減のためのトリートメント剤を使用してもよい。

#### 〈仕上げ〉

ハンドドライヤーを使用して、フィンガーセットでスタイリングする。

※ハンドドライヤー以外のセット用具の使用は禁止とするが、整髪料は使用してもよい。

#### 〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は、ハンドドライヤーのみ使用可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 髮飾りの使用は不可とする。
- ⑥ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、マーク、ドレープは不可とする。
- ⑦ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（マークは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ

\* 注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 競技課題 3

### [クリエイティブ・テクニカルスタイル 140分]

作品は、クリエイティブなスタイルとする。アーティスティックな仕上がりで、流行性、創造性、技術性が調和したプロースタイルとする。

#### 〈カット〉

- ① ヘアカットは必須とする。
- ② デザインに合ったカットがされていること。
- ③ 競技時間内であれば、どの時点でカットを行っても自由とする。

#### 〈カラーリング〉

- ① カラーリングは必須とする。全カラー製品の使用は可とする。ただし、カラーマーカー、クレヨンは不可とする。
- ② ブリーチは、必要に応じて行ってよい。
- ③ カラーリングの範囲は自由とする。

#### 〈プロースタイリング〉

- ① ハンドドライヤーを使用し、スタイリングを行うこと。
- ② すべての毛髪は、直線であってはならない。

#### 〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレーの使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 完成時は、ドライ状態であること（ウェット状態は禁止とする）。
- ⑥ ヘアピース、髪飾りの使用は不可とする。
- ⑦ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、マーク、ドレープは不可とする。
- ⑧ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（マークは禁止）。

#### 〈支給材料〉

技能五輪用セット&ブローウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 競技課題 4

### [ブライダル・ロングスタイル 75分]

髪飾りと調和のとれた、トレンドでファッショナブルなブライダルヘアとする。

#### 〈カット〉

カットは不可とする。ただし、仕上がり後の毛先のトリミングは可とする。

#### 〈カラーリング〉

カラーリングは不可とする。

#### 〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人2ヶ口合計1300Wまで）。
- ③ 髮飾りは必ずつけること。ただし、ヘアスタイルの3分の1以上を覆わないようにすること。
- ④ 事前に加工されていないすき毛・毛たばの使用は可とするが、それ以外のものは使用不可とする。
- ⑤ 毛髪や纖維から作る装飾の使用は不可とする。
- ⑥ 整髪料は、無色のものに限り使用可とする。ただし、カラースプレー、ラメスプレー、クレヨンなどカラーに関する全ての使用は不可とする。
- ⑦ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑧ プラスティックフォーム（毛型）、発泡スチロールあるいは、はり金、アミカラー、すき毛等の毛芯を使用して形を整えることは禁止とする。
- ⑨ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、マーク、ドレープは不可とする。
- ⑩ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（マークは禁止）。

#### 〈支給材料〉

競技課題2のウィッグ使用

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

第 61 回技能五輪全国大会 「美容」職種  
持参用具一覧表

〈競技課題の美容用具／用品〉

品名	個数
クランプ	必要個数
ハンドドライヤー	必要個数
電源延長コード（2 m程度）	1 本
シザーズ	必要個数
レザー（替刃含む）	必要個数
トリガー（霧吹き）	1 個
タオル（ペーマ用含む）	必要本数
セットローラー	必要個数
シングルピン	必要個数
ジャンボコーム	1 本
デンマンブラシ	1 本
ロールブラシ	必要本数
スケルトンブラシ	1 本
カット用コーム	必要本数
セット用コーム	必要本数
ダッカール（指定なし）	必要本数
カラーリングカップ	必要個数
マドラー	必要本数
カラーリング用ブラシ（コーム付きも可）	必要個数
カラーリング用ゴム手袋	必要数
計量用スケール	1 台
アルミホイル	必要量
保護クリーム	必要量
ペーマロッド（15 mm～26 mm）	40 本以上
ワインディング用ペーパー	必要数
ワインディング用輪ゴム	必要数
ペーマ用スティックピン	必要数
スポット（ペーマ液 1剤用、2剤用）	必要数
使用済みロッド用カゴ	必要数
ビニールキャップ	必要数
アイロン・ホットカーラーなどの美容器具	必要数
ヘアピン類	必要量
ほうき・ちりとり	必要数

ごみ袋（清掃用）	必要数
ガムテープ、セロテープ	必要数
テーブル(180cm×60cm) 養生用ビニールシート	必要数
競技作業スペース (2m×2 m) 養生用ビニールシート	必要数

- ※ 注意 (1) ウィッグに使用する装飾品、衣装は各自持参すること。  
 (2) 競技作業場の掃除は各自が責任をもって行い、常に清潔に保つこと。  
 (3) ドライヤー加熱時のごみ袋の使用は不可とする。  
 (4) ハンドドライヤーの予備は、各自持参すること。  
 (5) タオルは多めに持参すること。  
 (6) 養生用のビニールシートはテーブル、競技作業スペースを完全に養生できるものを各自持参すること。(複数枚で隙間なく養生することも可とする)。ただし、養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする。

〈競技課題の薬液等〉

品名	個数
カラーリング剤	必要量
オリジナルセット用ローション（ムースを含む）	必要量
仕上げ用艶出しスプレー	必要量
仕上げ用スプレー剤（ミスト可）	必要量
シャンプー剤	必要量
リンス剤又はトリートメント剤	必要量
使用する薬剤・髪飾りなどの作品製作上必要なもの	必要量

- ※ 注意 (1) 選定は自由とする。  
 (2) 事前に配合・調合されたカラーリング剤は使用不可とする。  
 (3) タッパー・カップ等に入れられたカラーリング剤の持ち込みは禁止とする。

## 公 表

# 第 61 回技能五輪全国大会 「美容」職種

## 採点項目

〈競技課題に関する採点項目〉

競技課題	採点項目	配点
競技課題 1 コマーシャル・カットスタイル	カットテクニック カラー技術 全体の仕上がり 競技作業場の衛生管理	5 5 10 5
競技課題 2 パーマ・ロングスタイル	カットテクニック パーマ技術 全体の仕上がり 競技作業場の衛生管理	5 5 10 5
競技課題 3 クリエイティブ・テクニカルスタイル	プローテクニック カラー技術 全体の仕上がり 競技作業場の衛生管理	5 5 10 5
競技課題 4 ブライダル・ロングスタイル	デザイン・トレンドの創造性 飾りとの調和 全体の仕上がり 競技作業場の衛生管理	5 5 10 5

### 【注意】

- (1) 競技時間中に注意事項に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。
- (2) 作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは失格とする。